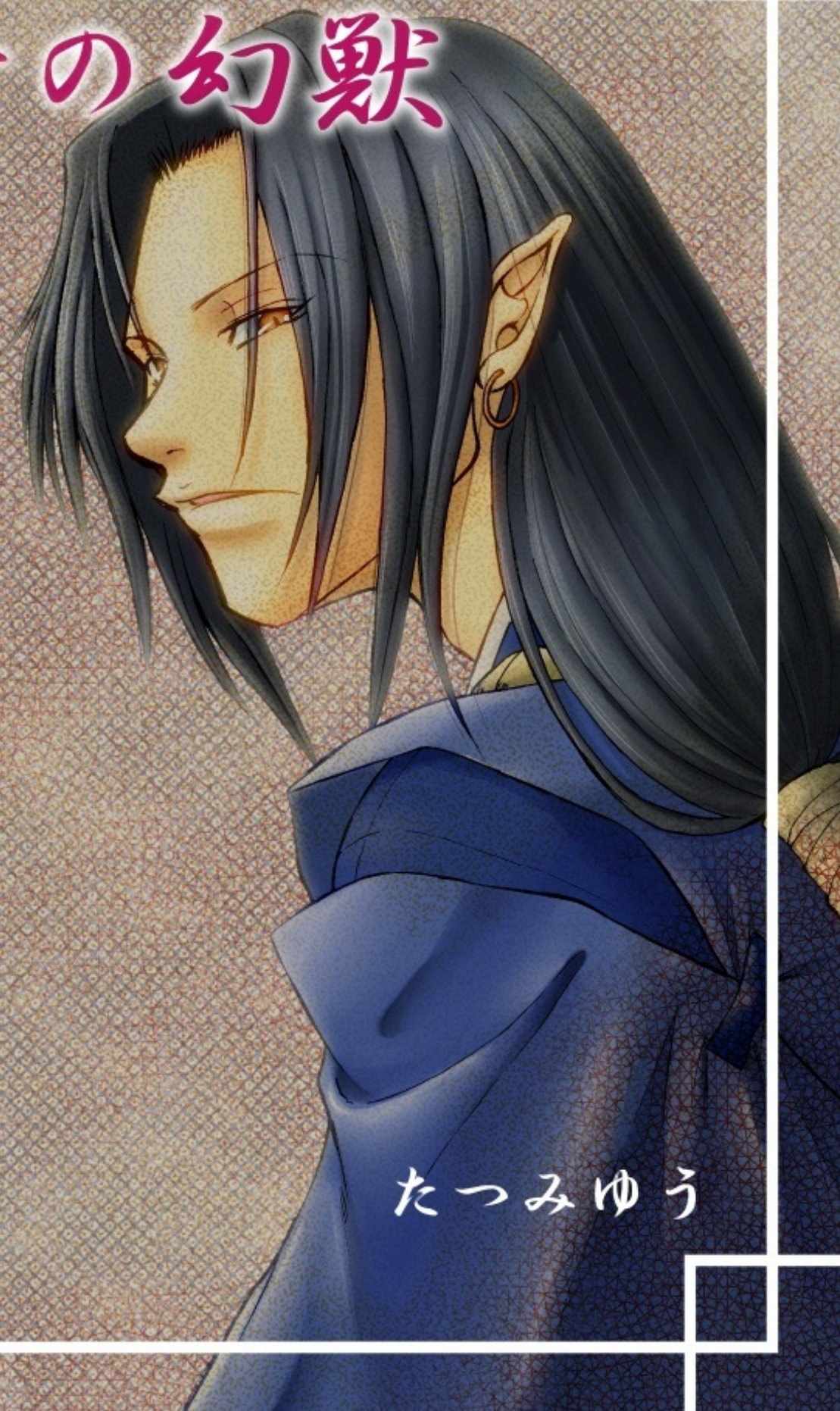


青の幻獣



たつみゆう

青の幻獣

第3話



たつみゆう



ーだって
黄宮くんと
行きたくないもん

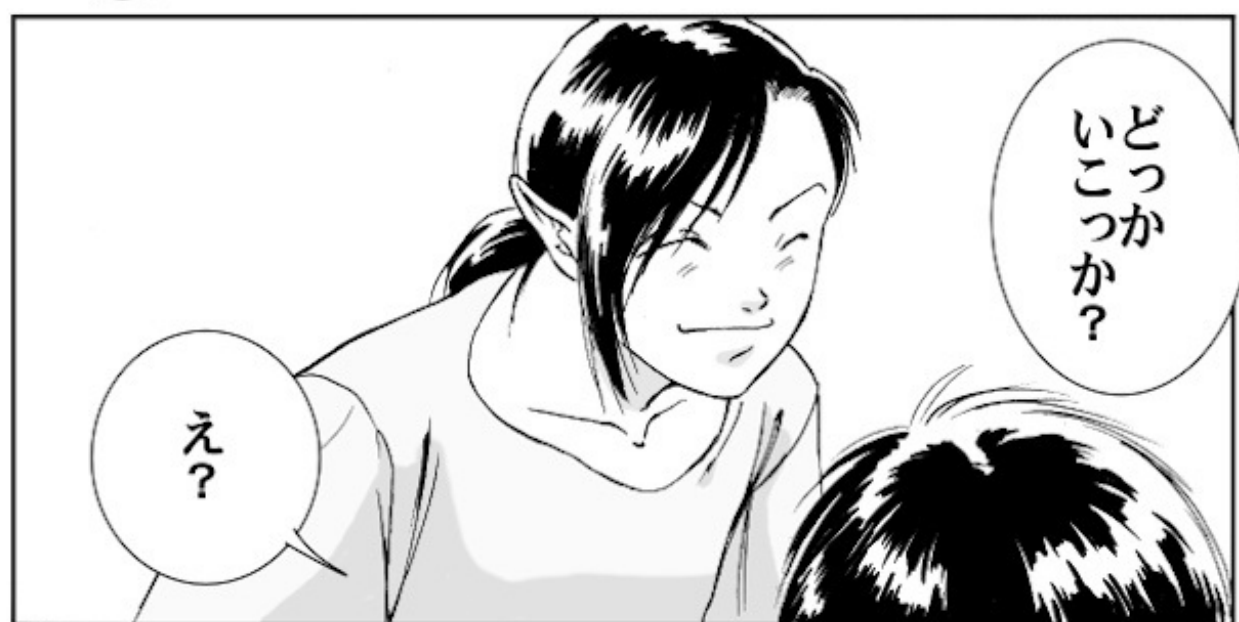
もう
本当において
行くからねー

青木さん
いこーよ

ほいーの
こ

どーしたの

?



どっか
いこつかか?

え?

誰？

別にいいじゃない

くさくさしてる時には
パーと気晴らしに
行くのが一番だよ

ねっ

1でも
学校が
あるし…

ぐちや
ぐちや
言ってるないで
早く
行こーよ

早く！

別に
ここでも
いいけどさ

えっ

放して
誰よ
あんた！



青木さん？

？

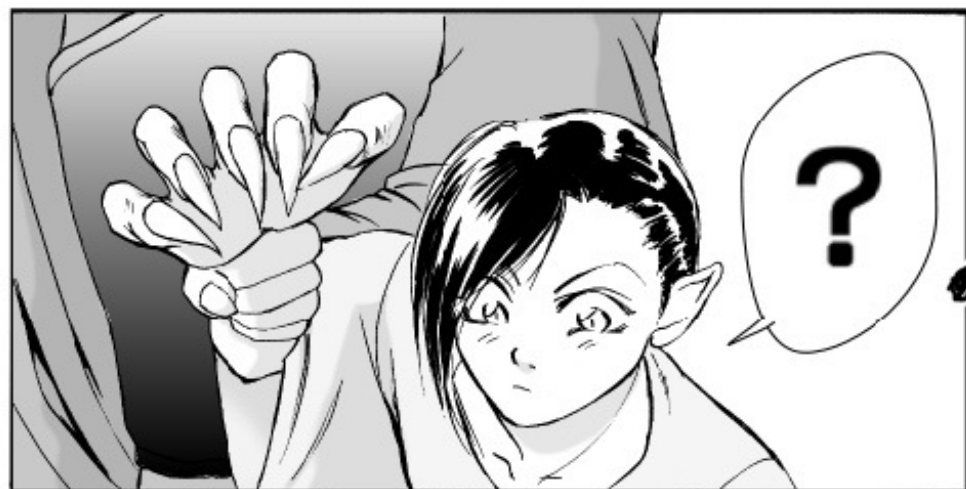
本当に
にぶいな

あんたは

仕方ねー
ここで
始末するか！

放してよ！

！







おい玄武
お前まで
そんなバカ
げたことに
参加してんのか
ええっ!

ダッ

どのみち
中央は誰かが
守れないんだった
いけな



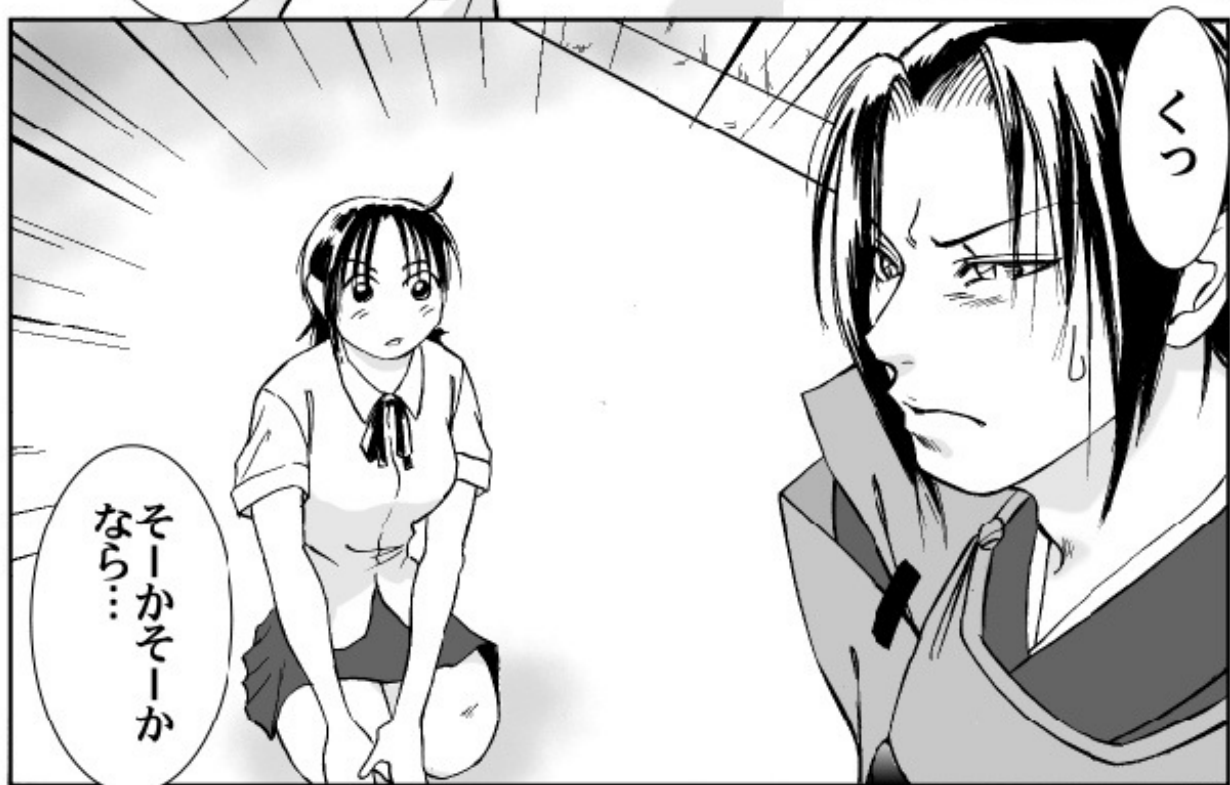
へっ
それが
どーしたよ

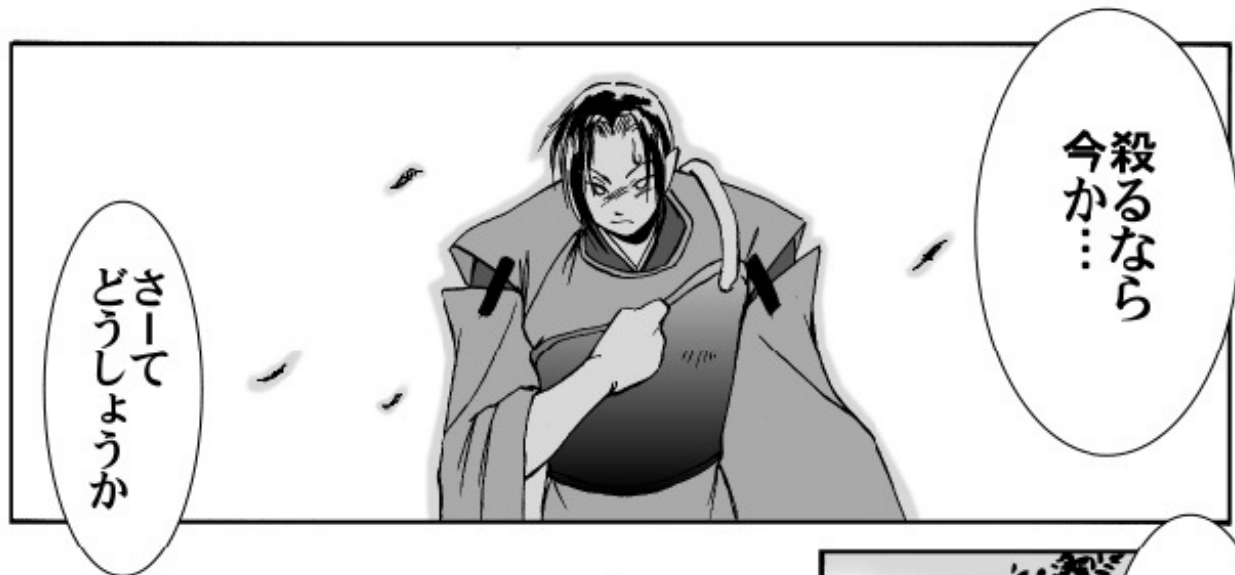
だっしたら
お前じゃなくても
俺らが
守つてもいーかよ
じゃーねーかよ

玄武!



手を放せつて





殺るなら
今か…

さーて
どうしようか

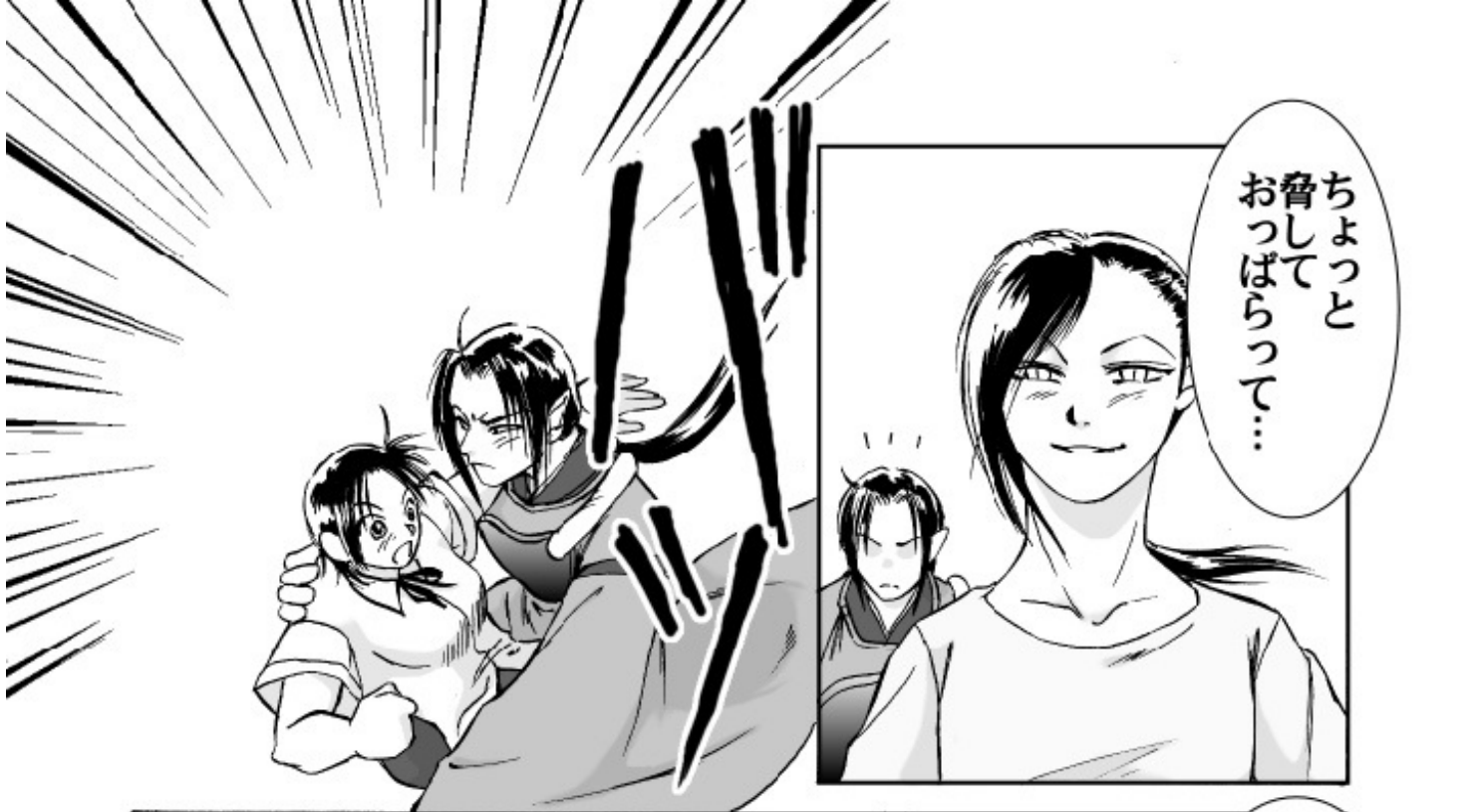


チツ
ややこしい奴らが
来たな…



青木さん
どうした？

大きな
声したけど







逃げたか…
しかし



この状況を
どうしろっつーんだよ







もう

大丈夫だ

たの
たの



はっ

キヤー

抱きしめちゃって
たー

何言ってるんだよ
今さら…
日本語にな
ってねーしよ



まともに
メシ食つてねエンだ

あつ
そつ
か

でもご飯が
その…
なんてゆーか…

具合悪いのは
あたり前だろ?!

取り込み
やすいんだ

人間の力を
吸い取るのに

す、吸い
とる?!

話を最後まで
聞けよつ

しかも
やつかいな事
その幻獣を使う
者のしかダメ
なんだよな

なんで

大昔
俺を襲って食らってた
人ら幻獣の一部に
神と呼ばれる者に
術をかけられ

神獣として
一部の人間ととも
四方を守る使命を
与えられたんだ



つまり
悪さしすぎた
バツかな

えっ

昔、人を
食べてたの？



おう
食ってた

さらつと
言わないでよ



はい？

俺を
消す為と
そして東を…



でも

気をつけろよ
ヤツらは
お前を食うぞ



―制する為に…

大丈夫？

大丈夫じゃねエって
言ってるだろうが

ヤベーなら
こんな所玄武に
襲われたら

ひとたまりも
ねエよ



……

―そっちが消えたら
私も消えるんだよね

ああ…

その…何…

—そういうこと
したらいいわけだ…

そうだよ

…

まっ
そ—だけど

嫌なんだろ

—
ムリすんなよ

でも死ぬのやだし
私の次は
弟になるンでしょ
幻獣使い…

多分な







ええっ

SS48

決めたの
さっさとして！

覚悟
決めた！

してって…



分かってる！
決めたの！

お前何言ってるのか
分かってんのか？!



うん！

後で
後悔しても
知らねエぞ

うん

泣いてるし
やりにくいし

でも
腹減ったし…

早く
気が変わらない
うちに

……

分かった

いただきます



青の幻獣 第3話

<http://p.booklog.jp/book/22381>

著者：たつみゆう

(C) P-Cait Sith

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/negichin/profile>

HP

P-Cait Sith(<http://p-cs.chu.jp/>)



ぴー・けっかしい(<http://www2u.biglobe.ne.jp/~tatumi-y/>)

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/22381>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/22381>